

北清協 安全情報 2019-27号

令和2年1月8日
北海道トラック交通共済協同組合
安全推進企画部

雪山の死角に潜む危険！

今シーズンの雪の量はここまで、記録的少なさがささやかかれていますが、一方では除雪した雪山が交差点の見通しを悪くし、重大事故を招く状況も発生してきています。

☑ 交差点右左折時は速度を最小限に落とす

『絶対に見落とさない！』



といいきれますか？

人間の目はそれほど万能ではない

「…見落としているかもしれない」と警戒しながら、速度を最小限に抑える。

【万が一歩行者を見落とした時、歩行者側が回避できる速度】
いわゆる【救済処置】を残しておくことが交差点では重要な考え

☑ 住宅街や繁華街、コンビニ周辺などに警戒心



雪山の陰から

「ヒュッ」

と飛び出す歩行者

雪山が運転席よりも高く位置する道路を走行する場合は、優先道路であっても死角から飛び出してくる歩行者や車に警戒を持ち走行生活道路や歩行者が斜め横断しそうな箇所、

コンビニ出入口等、日常の運行から【危険箇所】を意識し構えの運転

雪山の陰から子供が急に飛び出してきた

そり遊びをしていた子供が道路に出てきた

早朝のコンビニ付近で歩行者が斜め横断してきた

危険予測の幅を広げ、防衛運転・事故抑止力発揮し他車（者）のミスも回避する構えを！